

## 9月の活動内容報告

### ビーバー(BVS)隊



**9/7** 上進式セレモニーで入隊式が行われ、ミニビーバーとしてゲスト参加していた年長さんが1年半の長い下積みを経て、晴れて正式にスカウトになりました。入隊式後は、画用紙に絵を書いてそれに雨水を少し垂らし、変化した模様からお



話を考えることにチャレンジ！その後はお互いに発表しました。難しく考え込んでしまったり恥ずかしくてしまおうスカウトもいましたが、お父さんお母さんの力も借りてがんばりました。

**9/21** スカウトの日ハイキング。井の頭公園へ出掛けました。中野からはほど遠からず、なじみのある公園ですが、池の回りだけではなく少し足を伸ばし

てジブリ博物館の方まで歩いてみました。公園にある「小さい秋みつけた」の碑にちなんで、秋の気配を見つけて歩きました。途中、ゴミ拾いをしながら池の回りを歩いているカブ隊と合流して、ゴミ拾いのお手伝いもしました。気がつくとなたくさん歩いていて、大人にも心地よい疲労感が。帰りの電車の中ではちょっとの間だったのに眠ってしまうスカウトもいました。



### カブ(CS)隊



**9/7** ビーバー隊からの上進がないので、人数が少なくなり、6人で新期のスタートです。セレモニー後にスカウトで会議を行い、1つの組にするのか、少人数になるけれど2つの組に分けるのかを話し合いました。その結果、2組体制でいくことが決まりました。組み分けを



を経て（ここだけはリーダー主導です）組長・次長の選出を行いました。後半は公園で、集合・整列・報告の訓練を行いました。組長・次長としての初仕事に緊張した様子でした。

**9/21** 井の頭公園にハイキングに行きました。手前の駅で降りて公園まで街中にある文字を探して歩きました。2組とも50音のほとんどを見つけることができました。井の頭公園に着いてからは池の回りを歩いてゴミ拾い。

大きなゴミはなか

ったけれど、たばこなどの小さなゴミはたくさん落ちていました。午後は隣の動物園で動物観察。ソウからネズミまで大小さまざまな動物がいます。みんなモルモットともふれあいました。ただ動物のイラストを描くという課題を出したので、それに集中していて水生生物コーナーに行く時間はほとんどありませんでした。



**ビーバースカウト、カブスカウト**

**大募集中です。**

**お知り合いへのお声かけ、ご紹介をお願いします。**



## ボーイ(BS)隊



**9/7** 上進式が行われ、3名の上進スカウトがちかいをたててボーイ隊の仲間入りをしました。まずは班名決め。班名はフォックス班とフェニックス班に決定し、それぞれの班に合った班旗を作成しました。また、班での係の役割分担や、連絡網の作成を行い、新体制に向けた準備を行いました。

**9/14-15** 船橋市青少年キャンプ場でグリーンバー訓練および野外班集会を行いました。グリーンバーとはボーイ隊の班長・次長のことで、緑色の



棒 (Green Bar) の模様の記章をつけることからグリーンバーと呼ばれます。初日は2班4名のグリーンバーが参加し、野外工作と火起こしなどの野外生活の基礎訓練を行いました。翌日は残りのスカウトが合流し、野外班集会が行われました。新しい反体制となって初めての野外活動で、野外工作という協力し合わなければならない作業を行うことでチームビルディングの機会となりました。

**9/19-21** 東京連盟及びアメリカ連盟の共催で行



われた日米秋季キャンポリーに、3名のスカウトが参加しました。この行事は、稲城市の米国空軍多摩レクリエーション施設・通称「キャンプ多摩」において、日米両国スカウトの交流を目的として行われているキャンプ大会です。現地ではアメリカスカウトと一緒に、スキルポイントをラリー形式で廻りました。互いに協力しないとポイントを得られないので、スカウト達は拙い英語や手振りによりコミュニケーションをはかりました。夕食はサイトごとに日米参加隊の合同食事会となり、交流の場となりました。日本側が用意した食事はうどん、てんぷら、いなりずし、



かっぱ巻きで、大変好評でした。8団からの3名のうちの2名は班長になりがんばりました。ポイントラリーではFくん班長のコブラ班がスタンツ披露のポイント優秀班となり、全体キャンプファイヤーでそのスタンツを披露しました。

**9/28** 中野保健所にて備品整理を行いました。ウェルカムキャンのプに必要な班備品を全員でそろえました。まずキャンプで必要なものを備品リストに書き出し、そのリストに従ってテントや炊具をチェックしていきました。

## ベンチャー(VS)隊



**9/7** Oくんがあすなろ地区の代表として、練馬区開進第二中学校で行われた東京連盟ベンチャースカウトフォーラムに参加しました。総勢22名のベンチャースカウトが集まり、地域社会をテーマに白熱した議論を展開しました。以下、Oくんからの報告です。「ほとんど他団のスカウトと交流することのない自分にとって、地区フォーラムも東連フォーラムも、自分よりレベルの高いスカウトから刺激を受ける良い機会となりました。学生ではなく、(スカウトとして)スカウトの知識のもとに『議論』や『ディ

スカッション』ができました。久しぶりに意見をぶつけ合える機会が提供されたことに感謝致します。地区フォーラム、東連フォーラムへの参加を支援してくださり、ありがとうございました。」

**9/7** 上進式が行われ、受験その他のためにしばらく休隊していたTさんがちかいの再認を行い、上進しました。その後のプロジェクト会議ではYさんとTさんが昨年度の振り返りと今年度の目標をたてる作業を行いました。

**9/12** プロジェクト会議が行われ、Yさんが14日～15日に取り組む炊事章プロジェクトについて最後の確認を行いました。



**9/14-15** Yさんが船橋青少年キャンプ場にて炊事章プロジェクトに挑戦しました。Nリーダーから魚のさばき方を教わり、「さばのカレームニエル」と「さんまの韓国風味噌煮」を作りました。おいしく出来上がり、BS隊リーダーからも絶賛を受けました。また、Oさんがボーイ



隊の野外班集會に隊付としてサポート参加しました。

**9/25** あすなろ地区協議会の場において、Oくんが準スカウト章を授与されました。授与式には同じベンチャースカウトであるYくんや中野8団から多くのリーダーが集まり、進級を祝福して頂きました。準スカウト章は平成23年より新設された進級章であり、東京連盟の中でOくんは90人目、中野8団では初めての準章スカウトです。今年の4月より議長スカウトとしてベンチャー隊をまとめるなかで、自らプロジェクトに取り組み、ボーイ隊や地区行事に積極的に奉仕を行った姿が多くの方々に評価されました。探検旅行や大型構造物など、非常に難易度の高い課題に取り組まないと準章スカウトにはなる事は出来ませんが、多くのベンチャースカウトに挑戦してもらいたいと思います。今後、Oくんは進級制度の頂点である富士スカウト章に挑戦します。彼の活躍にどうぞご期待下さい。



**9/28** OくんとYくんがBS隊のウェルカムキャンプに向けて備品整理に参加しました。

**9/29** 10月26日に開催される昭和地区まつりの打合せにOくんが参加しました。富士章課題ひとつである地域の方々への奉仕を昭和地区祭りをとおして行います。



## とびっくす

### ローバー(RS)隊



ローバー隊副長補でもあるS. N. さんが、日本連盟主催の「平成 26 年度アイルランド英語研修・キャンプスタッフ派遣」に参加し、36日間の滞在を経て9月16日に帰国しました。以下、本人からの報告です。

「英語研修・キャンプスタッフ派遣」とは、平たく言うと、アイルランド連盟の元、キャンプスタッフとして働きながら、実践的な英語を学ぶという研修です。また日本連盟の命により、来年日本で行われる第23回世界ジャンボリー(23WSJ)の広報という役割も担っていました。実際には1つのキャンプ場でずっと過ごしていたわけではなく、各地を回り交流もしましたので、簡単に行動を記してみたいと思います。

**8/11** セーフ・フロム・ハーム(Safe from Harm=世界スカウト機構 (WOSM)が提唱する、いじめ、身体的虐待、心理的虐待、無視、性的虐待、搾取などに対する認識を深め、問題が起きた場合の対処法・予防方法についての学習)とアイルランドのスカウティングの進歩システムについて学びました。

**8/12-17** Mount Melleray で Phoenix Challenge(ボーイスカウトの技能を競い合う大会)のキャンプスタッフとして奉仕をしました。

**8/19-22** Larch hill でキャンプ場の整備の仕事をしました。

**8/22** Lough Dan で 23WSJ のアイルランド派遣隊と折り紙などを教えて交流しました。初めての交流をする機会だったので緊張しました。

**8/23-24** Navan で 23WSJ の派遣隊の訓練キャンプに参加しました。折り紙を教えたり、漢字で名前を書いたり、一緒にキャンプファイヤーをしました。また、彼らが日本食



の炊事をしていたのでそれをいただきました。久しぶりに食べた白米はおいしかったです。水の量がわからなくて失敗していた班が多かったのでリーダーに頼まれて米の炊き方と味噌汁の作り方を教えました。

**8/25-27** Castle Saunderson でツリークライミングなどのアトラクションの体験をさせてもらいました。高いところまで登ったので足ががくがくになりました。

**8/28-30** Willington のスカウトデン(Scout Den)に泊まり、首都ダブリン市内の観光やギネスビール工場見学に行ったり、地元のスカウトと交流をしました。

**8/31-9/3** Lough Keel でキャンプ場スタッフとして奉仕をしました。PAINTBALL

の体験をさせてもらいました。Boyle Abby と KING HOUSE の観光をしました。

**9/3** Malahide Sea Scout のスカウトデンでカーヌーをしました。

**9/4** Swords のスカウトデンに泊まり、近くのショッピングモールに行きました。

**9/5** Dublin Zoo (ダブリン動物園)に行きました。



**9/5-7** Lough Dan で 23WSJ の派遣隊の訓練キャンプに参加しました。海苔巻を作ったり、日本や 23WSJ の情報を教えたり一緒にゲームやキャンプファイヤーして交流をしました。

**9/8** 海辺に観光に行きました。

**9/9** ダブリン市内を観光しました。

**9/10-12** Rush のスカウトデンに宿泊し、Secondary School(中学生、高校生)に日本のことを紹介しに行きました。

また、空いている時間は地元のローバースカウトと遊びました。

**9/13** Edenmore のスカウトデンで、Navan で会った 23WSJ の派遣隊に再会し、準備集会に参加しました。

**9/14** ダブリン市内観光バスで観光しました。

こうして行動を振り返ると、キャンプスタッフとして奉仕するよりも、交流や観光の方が多かったアイルランド滞在でした。

平成 26 年度アイルランド英語研修・キャンプスタッフ派遣への参加を支援していただき、ありがとうございました。今回の派遣の経験を活かし、今後はリーダーとして 23WSJ の IST (=International Service Team)や海外派遣の引率を積極的にやりたいと思っています。また、自分の団以外のスカウトと交流する楽しさを知ってもらってスカウトたちに積極的に派遣に参加するように勧めたり、中野 8 団以外のスカウトと交流する機会を設けてみたいと思っています。



### 9月のスカウト進歩情報

BS :	Y. S. くん	ターゲットバッジ「たき火」
	R. K. 龍くん	ターゲットバッジ「メンバーシップ」
	H. F. さん	ターゲットバッジ「メンバーシップ」
VS	T. O. くん	隼スカウト章







活動で見つけたほのぼの話

9/7のセレモニーにおいて、NKリーダーがボーイ隊の新隊長に任命され、昨年からベンチャー隊長を務めるYKリーダーと共に、2名の若手隊長体制となりました。

NKリーダーはビーバースカウトから長年スカウト活動に参加しています。BS/VSスカウト時代は、部活を優先する時期もありましたが、折り合い付けながらこの活動を続けてきました。高校卒業後は積極的に活動に参加し、指導者としての経験を積み、ボーイ隊過程の研修所も修了しています。最近では、地区の会合や活動にも参加し、他団の若手指導者と交流したり、BSAキャンボリーなどの派遣行事にも指導者として奉仕参加し、スカウト達のよきお手本となっています。

来年の春にはさらにローバー年代指導者が増える予定です。今後も若い指導者の活躍の場をさらに増やしてスカウト活動の幅をひろげていきたいと思ひます。保護者の皆様もご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



### リーダーの活動

- 9/4 地区円卓会議
- 9/8 団会議
- 9/11 BSAスタッフ会議
- 9/12 ボーイスカウト講習会  
スタッフ会議
- 9/16 地区ミツヨリ会議
- 9/19 地区委員会
- 9/25 地区協議会



\* 活動の写真はホームページにアップされています。  
個人情報保護のためパスワードがかかっていますので、  
隊長にユーザー名とパスワードをご確認下さい。  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

## スカウト互知識

### 「ベンチャー隊の進歩制度」

ベンチャースカウト過程の進級・進歩章は、ボーイスカウト過程との継続性を考慮し、2011年(平成23年)9月1日に改定されました。現在の進級は以下の3つの章からなっています。

#### ○ベンチャー章

最初に取得する章。ベンチャースカウトとは『自ら考えて行動することを基本とし、積極的に活動へ参加し、自身とグループの成長のため、適切な評価と、責任を果たすことができるスカウト』であり、その実現のために入隊・上進後は指定する進歩課目を修了することを目指す。その後所定の手続きを経てベンチャー章を取得することとなる。

ベンチャー章を取得して初めてベンチャースカウトらしい活動、例えばベンチャープロジェクトを開始することができる。

#### ○隼スカウト章

ベンチャー章取得後、指定する進歩課目を修了し所定の審査と面接を経て授与される章。隼スカウトとは『自己の確立のために健康を築き、高度な野外活動に挑戦することで技術の向上を図るとともに、積極的な奉仕活動の実践を通じて公共心を身につけることができるスカウト』である。

以前には、ベンチャースカウト進歩課程にベンチャー章と富士章の2段階しかなく、その段差が大きすぎることを是正するために中間章として新設されました。ベンチャースカウトの前身であるシニアスカウトでは同様の隼章(こちらは「隼章」が正式名称)という進歩・進級記章が存在していたので、隼スカウト章はある意味復活とも言えます。

#### ○富士スカウト章

『ベンチャースカウト活動の目標を達成し、社会の一員としての自律と責任、公共心を備えた、より良き公民となれるスカウト』と認められたスカウトに授与される章。この章は、ベンチャースカウト年代だけでなく全年代における『スカウトとしての進歩課程として到達点』である。

富士スカウト章を取得したスカウトは富士章受章者と称され、年に一度東京で行われる富士章受章者顕彰に参加することができます。また年に一度、代表スカウトによる東宮御所及び首相官邸の表敬訪問も行われています。

富士スカウト章を取得するためには、「基本」「スカウト精神」「信仰」「技能章」「成長と貢献」のそれぞれの要件において、指定された条件を満たす必要があります。